

ご利用ください 福祉サービス。

問い合わせ先
新津市社会福祉事務所
(☎24-2111内線231)

♡ホームヘルパーの派遣
家庭での介護や
家事を応援します。

体が不自由になつたりして日常生活に支障があるお年寄りがいる家庭で、介護や家事の手助けが必要なときは、ホームヘルプサービスをご利用ください。ホームヘルパーが訪問し、身の回りのお世話をします。また、介護の指導や相談にも応じています。

□サービスの内容

食事の世話、衣類の洗濯や補修、掃除、整とん、身の回りの世話、買い物、通院介助など

□利用料

所得に応じて、1時間当たり250円から880円(所得税非課税世帯は無料)

***利用者の声**

はじめは、世間体もあって気がひきましたが、週3回来ていただいています。1人で介護するには重労働のときもあり、そのうえ、相談相手にもなつてもらひ、とても助かっています。もっと早くから利用すれば良かったと思ひます。(主婦)

新津市長寿番付		
(9月20日現在 敬称略)		
○印は男性		
1 渡邊タノ	102歳	
明治24年1月4日生 新町3		
2 古谷ヤト	101歳	
明治25年1月16日生 金沢町3		
3 吉井イツノ	100歳	
明治25年12月28日生 满願寺		
4 田辺トラ	99歳	
明治27年3月6日生 六郷		
5 岡崎幸平	99歳	
明治27年8月14日生 本町2		
6 灰野タカ	99歳	
明治27年9月20日生 川口		
7 田村要順	98歳	
明治28年1月7日生 古田		
8 佐藤タキ	98歳	
明治28年6月21日生 小戸下組		
9 永井サイ	98歳	
明治28年7月23日生 新栄町		
10 安部マス	97歳	
明治29年7月6日生 本町4		

お買物、ご用命は市内で

♡ディ・サービス
ゆっくり入浴
楽しく食事

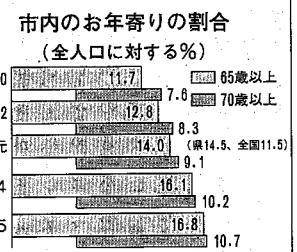
「かんばらの里」のディ・サービスセンターでは、日中、体の弱いお年寄りや寝たきりのお年寄りを預かって、入浴や給食のサービスを行っています。湯舟でののびのびとした入浴が好評です。リフト付きバスによる送迎もあります。

□利用料(1回当たり)

入浴600円、食事250円、その他に養護料金として150円かかります。

***利用者の声**

何といつてもお風呂がたいへんでしたが、センターで入れてもらひ大助かりです。またおばあちゃんも友達ができ、センターに行く日を楽しみにしています。(主婦)



住み慣れた地域で、人間らしい生活を続けたい、というのはどうでも思つておられたのかも知れません。とにかく、雨の日にもなると近所の方が「おばあちゃん、おばあちゃん」と言って寄つていただけるそうで、田辺さんも住み慣れた家の暮らしに十分ご満悦でした。

現年百歳をこえる長寿者のいすれの場合をみて、家庭や友達がそばにいる」という環境にあります。

い生活を続けることで共通の願いでです。でも体が不自由になると、家や施設に閉じこもらざるを得ないのが現実です。昔ながらの女性に「トラ」と名付けられましたと名前の由来を披露。親への感謝の気持ちを忘れない田辺さんは、若い頃、お年寄り感を田辺さんは教えてくれました。田辺さんも、小林市長の「一生

懸命食べて、元気で頑張つてください」という励ましのことばで、田辺家を後にしました。

最高齢者は渡辺さん(新町)

百二歳は県内二十番目

市内の最高齢者は、新町三丁

目にお住まいの渡辺タノさん。

年齢は、明治二十四年一月四日

生まれの百二歳で、県内では二

十番目に当たります。



渡辺さんは、「二、三年前から神経痛で脚が悪くひざで歩くようになりましたが、とても元気です。そして、とても社交的で

い」ときもいつも笑顔を絶やしません。明治、大正、昭和、平成にわたる激動の時代は決して

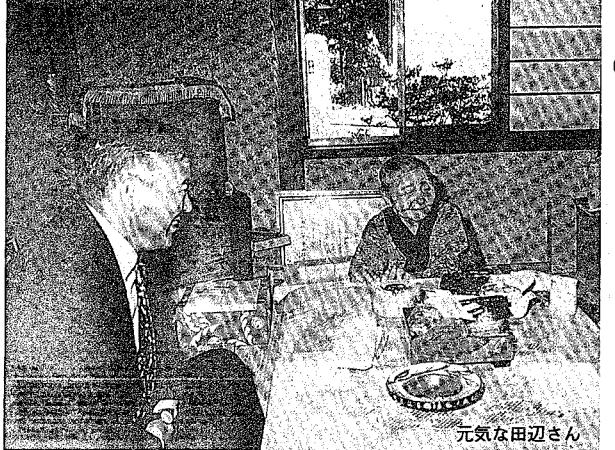
苦労を乗り越えてきた気丈さを隠した笑顔が一層まろしくなりませんでした。「来年、また

くるから」の市長の励ました、「これからも長生きしてください」といふ言葉を胸に、田辺さんは喜んでいました。そこは言つても花火大会の天候を気にしていたあたりは花火を見られず残念になりました」と、周囲の人々を笑わせていました。どうやら花火大会が近いので、うちの屋根に落ちて火事になつたと心配しました」と、周囲の人々を笑わせていきました。

お買物、ご用命は市内で

地方発送承ります。
特選 大郷産 廿世紀梨
抜群の甘さと歯ざわりの良さ
が自慢の大郷産廿世紀梨です
フルーツ & ギフト やまいし

青銀会社 横口保険企画
☎(0250)22-6774
〒956 新津市金沢町3丁目7番20号
ファクシミリ (0250)24-9110
安心を ネットワークする 安田火災海上 東邦生命保険
JAF alico アリコ ジャパン ORIX オートリース



トラさんも百歳に仲間入り
＊— 今年度の百歳以上は4人

さわやかな秋晴れとなった敬老の日、市内ではお年寄りをねぎらう行事が催され、市では小林市長が百歳以上のお年寄りを訪問、长寿をお祝いしました。訪問を受けたのは、市内最高齢の百二歳の渡辺タノさん(新町三丁目)はじめ、古谷ヤトさん(金沢町三丁目)、吉井イツノさん(満願寺)、田辺トラさん(六郷)の四人です。この中で一番若いのですが、今年度「百歳長寿」に新しく仲間入りすることになった田辺トラさんの暮らしぶりを紹介します。

百歳という大きな節目にあり、敬老の日、小林市長や県幹部の方をお祝いの品々を持ち、表敬訪問しました。田辺さんは息子さん夫婦と孫の五人暮らしだ。耳がちょつと不自由ということですが、会話にはそれは支障はなく、記憶力もよいので情報も実に豊かです。「みんな忘れましたて」といふ言ひながらも、田辺さんを畠で楽しい会話をばづみました。「私たちの地区の誇りです。からだの調子の良いときは、庭

に出て草むしりもしていますからね」と、民選委員の佐藤十三男さんが声を弾ませ途中から加わり、長寿の秘訣は何かが話題になりました。小林市長が「どうすればそんなに長生きできるのか教えてくれんかね」と、直接本人に問い合わせたから、即座に「悪たれですかね」と謙遜しながらも、自信が満ちた人なつこい声が返っていました。長い人生力を強く生きてこられた気丈さが感じられます。もちろん三度の食事は欠かしません。おうちの方の話では、食べ物に気をつけておられるそうで、肉類や魚も油の多いのは口にせず、いもや穀物などが主ということです。もちろん三度の食事は欠かしません。おうちの方の話では、食べ物に気をつけておられるそうで、肉類や魚も油の多いのは口にせず、いもや穀物などが主ということです。もちろん三度の食事は欠かしません。

おうちの方の話では、食べ物に気をつけておられるそうで、肉類や魚も油の多いのは口にせず、いもや穀物などが主という

ことです。もちろん三度の食事は欠かしません。

おうちの方の話では、食べ物に気をつけておられるそうで、肉類や魚も油の多いのは口にせず、いもや穀物などが主という